

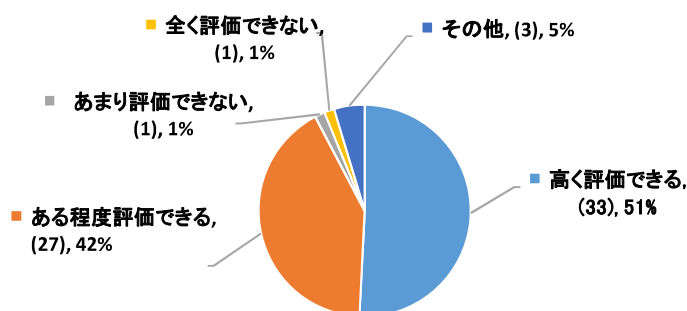
## 【資料8】 人材需要の動向等社会の要請(アンケート調査の結果)

### 【結果のまとめ】

弘前大学が計画している医学部への新たな学科である心理支援科学科(学士課程)に対する人材需要の動向等社会の要請を調べるため、平成30年12月に医学部保健学科卒業生の就職先のうち、道南、青森県、岩手県北部及び秋田県北部の医療機関、教育委員会及び関連団体等144機関にアンケート調査を実施し、65機関(回答率45%)から回答を得た。

その結果は、次のとおりであり、医学部心理支援科学科が養成する人材像は、社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることが判明した。

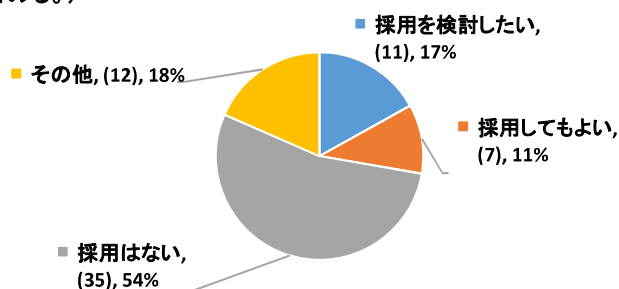
問2 弘前大学が計画している医学部心理支援科学科(4学年)の新設について、どのように評価しますか。



### 【分析】

➤心理支援科学科の設置について尋ねたところ、60機関(93%)が評価できるとの回答があった。(問2)

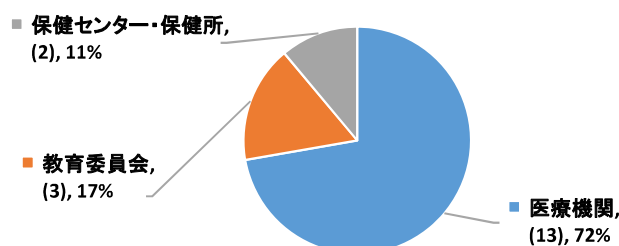
問3 弘前大学が計画している医学部心理支援科学科(4学年)を卒業したものを採用したいと考えますか。(公認心理士を養成する大学院に進学し修了した後に採用する場合も含める。)



### 【分析】

➤将来の大学院修了者を含めて、心理支援科学科を卒業した者の採用の意向について尋ねたところ、18機関(28%)が採用に意欲的であった。(問3)

問3-1 採用に意欲的な機関(職種別)



### 【分析】

➤採用意欲的であった機関の内訳は、医療機関13機関、教育委員会3機関及び保健センター・保健所2機関であった。(問3-1)

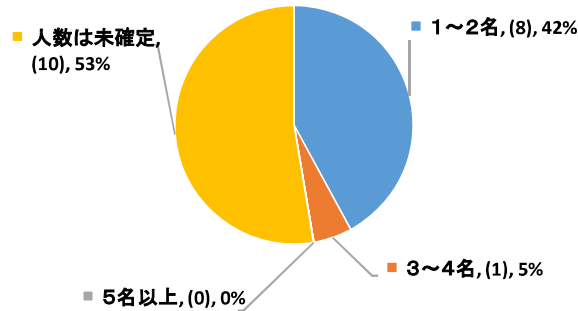
**【結果のまとめ】 人材需要の動向等社会の要請(アンケート調査の結果)**

毎年何名程度の採用予定があるかについて尋ねたところ、9機関から回答があり、1～2名8機関、3～4名1機関、合計11～20名程度の採用予定者数があることを確認した。

また、毎年、人数は未確定であるが採用を考えるとの機関が10機関あり、これを加えると十分な需要があることを確認した。

なお、毎年採用予定人数があると回答した9機関の内訳は、次のとおりであった。

問4 問3で「採用を検討したい」「採用してもよい」を選択した場合、毎年、何名程度の採用を考えますか。



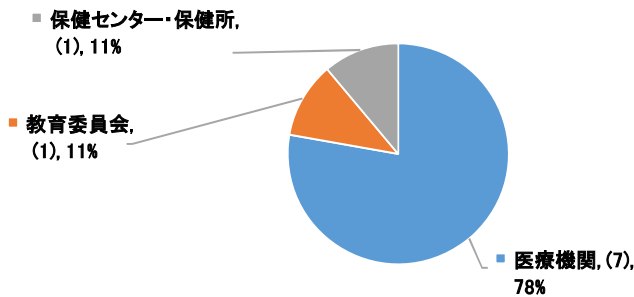
**【分析】**

➢毎年採用予定がある機関の内訳は、1～2名8機関、3～4名1機関であった。

また、毎年、人数は未確定であるが採用を考える10機関あった。

(問4)

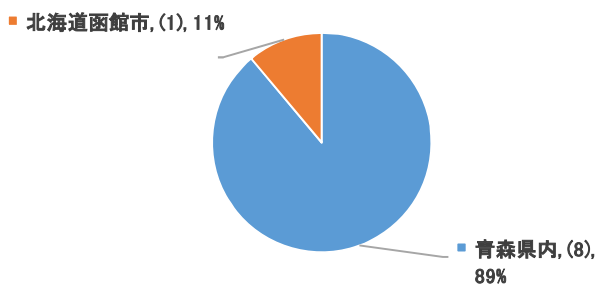
問4-1 毎年採用数(職種別)



**【分析】**

➢毎年採用予定がある機関の内訳は、医療機関7機関、教育委員会1機関及び保健センター・保健所1機関であった。(問4-1)

問4-2 毎年採用数(地域別)

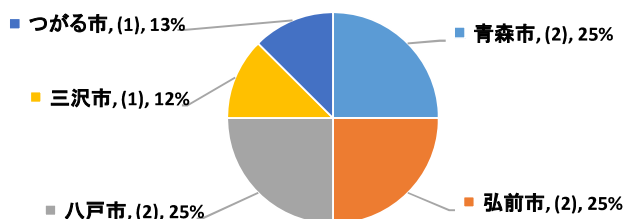


**【分析】**

➢毎年採用予定がある機関の地域別の内訳は、医療機関7機関、教育委員会1機関及び保健センター・保健所1機関であった。

(問4-2)

問4-3 毎年採用数(地域別/青森県内内訳)



**【分析】**

➢毎年採用予定がある機関の地域別のうち青森県内の内訳は、青森市2機関、弘前市2機関、八戸市2機関、三沢市1機関及びつがる市1機関であった。(問4-3)

## 【資料9】

### 弘前大学医学部心理支援科学科設置についてのアンケート調査

- 日頃より、弘前大学の教育研究にご支援いただき、誠にありがとうございます。
- このアンケート調査は、地域の心理支援職の養成を推進するために、弘前大学が計画している医学部へ新たに設置する心理支援科学科について、貴施設・貴団体等のご意見を伺うことを目的として実施するものであります。
- このアンケート調査の結果は、統計資料にのみ用い、他の目的で使用することはありません。
- 回答は、該当する番号に ○を付けてください。必要に応じて記述欄への記入もお願いいたします。
- 回答は、人材育成・採用に関わっている方をお願いいたします。

弘 前 大 学

#### ★アンケート調査の回答期限についてお願い★

平成31年1月4日（金）までに、郵便（同封の返信封筒）にてご回答いただきますようをお願いいたします。

問合せ先 弘前大学医学部保健学科 電話：0172-39-5902

メールアドレス：jm5902@hirosaki-u.ac.jp

— ご協力をよろしくお願いいたします。 —

まず、こちらの説明をお読みください。

弘前大学は、“世界に発信し、地域と共に創造する”をスローガンとし、教育・研究の成果の社会還元としてのイノベーション創出と人材育成を通して、地域活性化の中核的拠点となることを目指しています。

さて、平成29年9月に公認心理師法が施行され、こころの健康の保持増進に寄与する公認心理師(※1)の資格が定められました。この法律の施行を踏まえ、**地域の心理支援職(※2)の養成を推進**するために、弘前大学では、医学部へ新たな学科として**心理支援科学科の設置**について検討を進めています。併せて、弘前大学では、大学院(2学年)を修了することで受験資格を取得できる心理支援職(公認心理師など)の養成について、将来、大学院修士課程または博士前期課程(2学年)の設置により対応していくことで検討を進めています。

(※1) **公認心理師**：公認心理師は、国家資格である。受験資格は、大学4年間・大学院2年間で心理学等に関する所定の科目を修めることにより得られる。国家試験に合格した者が公認心理師の国家資格を得て、心理カウンセラー等の業務を行うことができる。  
(心理支援職のなかで唯一の国家資格)

(※2) **心理支援職**：公認心理師、スクールカウンセラー等

○ **心理支援科学科が育成する能力**

- ① こころの問題を総合的、多面的に理解する能力。
- ② 心理支援に必要なコミュニケーション能力、課題探究能力等の実践力。

○ **心理支援科学科が育成する人材**

- ① こころの問題を解決できる人材。
- ② 悩める人に寄り添うことができる人材。
- ③ 社会に貢献し、心理支援職として地域のリーダーとなる人材。

○ **心理支援科学科の教育課程の特色**

- ① 弘前大学全体で関係する教員が、心理支援職として必要な素養をゆっくりと確実に育成する。
- ② 弘前大学医学系の強みである脳神経科学による特色ある教育を展開する。
- ③ チーム医療や多職種連携を学習し、多分野・多領域で活躍できる特色ある教育を展開する。

このたび、「医学部心理支援科学科」をより良いものにするために、地域の施設・団体等の皆様にアンケート調査を実施することにしました。

ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

弘前大学医学部心理支援科学科設置準備委員会

回答は、該当する番号に○を付けてください。また、必要に応じて記述欄に記入願います。

**問1** 貴施設・貴団体等の業種について、該当する番号を1つ選んで、○を付けてください。

また、( ) 内に該当内容を記入してください。

- 1 医療・保健機関    2 教育機関    3 福祉施設    4 大学・研究所  
5 司法・法務・警察機関    6 産業・労働機関    7 私設心理相談  
8 その他 ( )

**問2** 弘前大学が計画している医学部心理支援科学科（4学年）の新設について、どのように評価しますか。

該当する番号を1つ選んで、○を付けてください。また、( ) 内に該当内容を記入してください。

- 1 高く評価できる    2 ある程度評価できる  
3 あまり評価できない    4 全く評価できない  
5 その他 ( )

**問3** 貴施設・貴団体等では、弘前大学が計画している医学部心理支援科学科（4学年）を卒業した者を採用したいと考えますか。なお、ご回答は、公認心理師を養成する大学院に進学し修了したあとに採用する場合を含めまして、該当する番号を1つ選んで、○を付けてください。また、( ) 内に該当内容を記入してください。

- 1 採用を検討したい（問4へ）    2 採用してもよい（問4へ）  
3 採用はない（問5へ）    4 その他 ( )

**問4** 問3で「採用を検討したい」「採用してもよい」を選択した場合、毎年、何名程度の採用を考えますか。

該当する番号を1つ選んで、○を付けてください。

- 1 1～2名    2 3～4名    3 5名以上    4 人数は未確定

**問5** 問3で「採用はない」を選択した場合、その理由が解消された場合、採用したいと考えますか。

該当する番号を1つ選んで、○を付けてください。また、( ) 内に該当内容を記入してください。

- 1 当面新規の採用計画はない。なお、今後、採用状況が変わり採用を計画することが考えられる。  
2 当面新規の採用計画はない。また、今後も採用計画はない。  
3 現時点で待遇面（給与等）に課題がある。なお、今後、課題が解決し採用することが考えられる。  
4 現時点で待遇面（給与等）に課題がある。また、今後も課題の解決は難しい。  
5 その他 ( )

**問6** 最後に、弘前大学が計画している医学部心理支援科学科（4学年）の設置について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお寄せください。

その他、弘前大学の教育内容・活動について、ご意見等があれば、あわせてご記入ください。

※ 次の欄へのご記入に差し支えなければ、可能な範囲で、貴社・団体名、所在地、ご担当者名、ご所属（役職）、ご連絡先（電話番号、ファックス番号、電子メールアドレス）をご記入ください。

（名刺を同封していただく場合は、下記の記載は不用です）

貴社・団体名

---

所在地

---

ご担当者名

---

ご所属（役職）

---

電話番号

---

ファックス番号

---

電子メールアドレス

@

---

◆◆ 最後までご協力いただき、ありがとうございました。 ◆◆